

会 告

根研究集会の開催に関するガイドライン

初版1996年11月

基本的には、各回の実行委員会の主体的判断で設定していただきますが、一応の目安があった方が準備を進めやすいようですので、ガイドラインを示します。このガイドラインとは性質が大きく異なるような集会も、シンポジウムやセミナーなどの名称で開催できると思いますので、積極的にご提案下さい。

1. 趣旨: 情報・アイデアの交換と相互交流の促進。根という共通の対象をめぐって、異分野からの参加者どうしが活発にかつ気軽に交流できるよう配慮する。
2. 主催者: 各回ごとに現地で実行委員会を組織していただきます。
3. 経費・会計: 実行委員会による独立会計です。原則として、研究会からの補助はありません。これまでの例では、1人1,000円程度の参加費(講演要旨代込み)と数千円の懇親会費で賄えています(収入源として展示やデモの場を設ける場合は、事務局からも関連分野の企業に打診しますのでご相談下さい)。原則として本会への会計報告は不要ですが、参加費が極めて高い場合には説明をお願いすることがあります。
4. 時期・期間: 当会は実行委員会の都合を最優先します(将来は年1ないし2回で、毎年同じ時期に開催したいと思います)。これまでは、たいいてい土曜日1日間です。実行委員会の判断で日数・曜日など変えていただいて結構ですが、皆さんの参加しやすい日程を配慮して下さい。
5. 参加資格: 従来は会員以外の方の参加や発表も認めています。結果的に、会員増につながるので、なるべく会員以外の方も気軽に参加できるようにして下さい。
6. 一般講演: 必ず設けて下さい。これまでの例では毎回10題程度の申し込みがあります。内容は研究成果の発表のほか、既報の研究をとりまとめた解説、進行中の研究の中間報告、問題提起、なども認めています。時間が許せば、質疑・討論の時間を多くとって、活発に議論できるようにして下さい。講演申し込みが多数の場合は実行委員会の判断で選抜していただいても結構ですが、その場合はあらかじめ募集の案内に明記しておいて下さい。
7. 特別講演・公開講演・標本展示など: 一般講演のほか、実行委員会の裁量で企画を組んで頂いて結構です。他団体との共催企画なども可能です。会員や他団体からの提案があればお伝えしますし、会長・事務局から提案する場合がありますが、受け入れるかどうかは実行委員会の判断にお任せします。
8. 授賞式: 秋または冬の集会では、根研究会の賞の授賞式をお願いします。受賞者の旅費などは研究会から出します。賞状なども事務局で手配しています。
9. 懇親会: 簡素なもので結構ですから、気軽に参加できる会にして下さい。上記の受賞者の参加費は原則として根研究会で負担します。
10. 案内と締め切り: 会誌「根の研究」で公告します。プログラム作成のため、講演タイトルの締め切りは早めにし、講演要旨締め切りは遅く設定して下さい。
例えば10月開催の場合、以下のようなスケジュールになります。
3月: できれば会誌で日程を案内、5月: 詳しい案内を作成し6月発行の会誌に掲載、
8月: 講演タイトルの締め切り、9月: 会誌にプログラム掲載、講演要旨の締め切り、
会誌のほか、事務局からインターネットで一足先に宣伝を始めます。
11. 講演要旨集: コピーなどの手作りの簡素なもので結構ですから、当日参加者に配布して下さい。後日会誌「根の研究」にも掲載しますので、終了後で結構ですから、講演要旨集の原稿を事務局にお渡し下さい。1題当りの紙面は半ページないしは1ページで図表の挿入も認めています。
12. 事後の報告: プログラムと講演要旨を会誌「根の研究」に掲載します。その際、実行委員会もしくは参加者のどなたかに、1ページ程度の簡単な報告記事も書いていただけると集会の様子が伝わって良いかと思えます。会計などの報告は不要です。
13. その他: 事務局の宣伝や展示即売で机1個分ほどのスペースの設定をお願いする場合があります。

会 告 続 き

1. 会費納入について

1997年度(1月~12月)の会費は、個人会員2,000円、団体会員7,000円です。1996年以前の会費の支払いがまだの方は、お近くの郵便局からご送金下さい。

送り先 郵便振替口座番号:00100-4-655313 口座名義(加入者名):根研究会

なお、1998年度以降については値上げの可能性を検討中です。ご意見をお寄せ下さい。

2. 研究助成申請などへの推薦について

根に関連の研究や海外渡航などで、助成金申請に本会会長の推薦状を添えることで有利になる可能性がある場合にはご相談下さい。

3. 研究集会の候補地募集

根研究集会は第8回以降の開催予定が立っていません。1997年秋・冬、もしくは1998年中に開催を引き受けていただける方がおられましたら、お知らせ下さい。開催の要領についてはこの会告に添付のガイドラインを参照して下さい。

4. 根研究会トレーナー&Tシャツのデザイン募集

根研究会賞の副賞としてオリジナル・トレーナーを作製したいと思います。また、同じデザインのTシャツを根研究集会の場で販売する予定です。デザインの得意な方がおられましたら、お願いしたいと思いますのでお知らせ下さい。カラー単色の布地に原則として1色の印刷となります。文字は業者に任せるのでレタリングの必要はありません。

インターネット情報

JSRR Network

根に関連の情報を交換したり質問をしたりできるメーリングリストで、現在50人以上のメンバーがいますが、このところ投稿もコメントも少なく極めて低調です(^o^;)。賑やかな方の参加を歓迎します。参加申込・問い合わせ先: E-mail abejun@hongo.ecc.u-tokyo.ac.jp

JSRRweb

根研究会のホームページです。サーバの混雑時はうまく読み込めないことがありますが、ブラウザの再読込(reload)機能で数回トライして下さい。<http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/~abejun/jsrr.htm>

差出人

〒113 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学農学部栽培学研究室内

根研究会事務局 Tel 03-3812-2111 内線 5045

Fax 03-3815-5851 E-mail abejun@hongo.ecc.u-tokyo.ac.jp